

2025年1月26日(日) 9:00~12:00

授業における^{けいせいてきひょうか}形成的評価の活かし方 ～読解の指導を中心に～

読解につまずいている子どもたちは、一体どんなところに難しさを感じているのでしょうか。文字の認識？文字の音声化？それとも意味理解でしょうか？一言で「読解」と言っても、子どもたちが直面している困難は一人ひとり違ってきます。それにも関わらず、「あの子は読むのが苦手」という理解止まりにしてしまえば、大切な支援が子どもたちに行き届きません。かといって、子どもを個別に取り出してアセスメントすることはなかなか難しく、先送りにされがちなのも実情です。

そんな現状も踏まえて近年、子どもたちがどのくらい理解しているのか、課題に向き合う姿から授業者が見取りながら適宜授業方法を修正していく「^{けいせいてきひょうか}形成的評価」の重要性が改めて指摘されています。子どもの困り感を理解して、それに即した授業をつくっていきたいと思っている先生方から、学習者中心の授業づくりを進めて、適切なフィードバックを子どもたちに届けられるようにしたいと考えている先生方まで、形成的評価はインクルーシブ教育を目指す多くの先生方の強い手助けになってくれるはずです。

今年度第4回の研修会では、本学会で毎年UDL（学びのユニバーサルデザイン）についてご講演頂きいつも大好評を博しているバーンズ亀山静子先生をお招きして、授業内で形成的評価を行う方法についてお話し頂きます。形成的評価を行う上で私たちはどんな視点をもてばいいのか、そこから得られたものを具体的に授業にどう活かしていけばいいのか。バーンズ先生からたくさんのことを教わりながら、目の前の子どもたちに寄り添った授業づくりについて、みなさんと一緒に学んでいきたいと思ひます。

たくさんのご参加を心よりお待ちしております。



講師 バーンズ 亀山 静子氏

米ニューヨーク州認定スクールサイコロジスト、特別支援教育士スーパーバイザー。早稲田大学大学院非常勤講師、東京家政大学大学院非常勤講師。『UDL 学びのユニバーサルデザイン クラス全員の学びを変える授業アプローチ』（東洋館出版社）のほか「UDL ガイドライン」の翻訳も手がけるなど、日本におけるUDLの普及に努めている。北海道教育大学・未来の学び協創研究センター UDL ラボ共同研究員



【日時】 2025年1月26日(日) 9:00~12:00

【場所】 ZOOM によるオンライン研修

【参加費】 会員：1000円（早大生：無料、学外生：500円）

一般：3000円（早大生：1000円、学外生：1500円）

【申込方法】 学会HP申込フォーム・下記URL・下記QRコードのいずれかからお申し込みください

【締切】 参加申し込み・参加費お振込み締め切り：1月17日(金)

※締め切り後の申し込みはお断りさせていただきます。

またお申し込みなく、ご入金の場合も研修会参加はお断りさせていただきます。

【お問い合わせ】 dev-dis-office@list.waseda.jp（インクル学会事務局）

